

SHINYA YAMANAKA

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Winner of Nobel Prize for Physiology or Medicine 2012 for his stem cell research



山中伸也さんが、幹細胞研究に関するノーベル生理学 医学賞を受賞しました。山中博士は、もともと整形外科医だった2006年に、すでに特殊化した成人細胞を使用して「人工多能性幹細胞」またはiPS細胞を生成し、事実上あらゆる種類の組織に分化できることに成功しました。この画期的な発達生物学におけるパラダイムシフトを表し、多能性が成体細胞ではなく胚性幹(ES)細胞から達成できることを示しています。

山中博士は現在、サンフランシスコのグラッドストーン研究所の上級研究員およびLKホイツェアー財団研究員です。また、サンフランシスコのカリフォルニア大学の解剖学教授でありiPS細胞研究応用センター(CiRA)の所長、および統合細胞材料科学研究所の主任研究員でもあります。大学。

Topics

- Academics
- Education
- Science
- Technology

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988